



横山祐和「顎・あらわれ」2024年 キャンバス、油彩 399cm×244cm

観覧無料

森と海への 美術展

森、山、海、空…。

石巻の牡鹿半島にある何気ない自然の
美しさと力強さを、武蔵野美術大学の
先生と学生・卒業生、宮城の中高生
が作品にしました。

主催：石巻市博物館
共催：武蔵野美術大学

開館時間：9時～17時（最終入館 16時30分）
休館日：月曜日（月曜祝日の場合、翌日休館）
住所：〒986-0032
宮城県石巻市開成1-8
(マルホンまきあとテラス内)
Tel: 0225-98-4831

culcenter@city.ishinomaki.lg.jp

2024

11.17

SUN

12.15

SUN

樺山祐和学長が石巻で制作した新作「顕・あらわれ」も展示

「森と海の美術展」は、

武蔵野美術大学の先生と
学生・卒業生、宮城の中高生
が石巻で交流し、作品を
制作するワークショップです。

今年5月19日に、牡鹿半島
の御番所公園やのり浜を
訪れ、森や海を観察・スケッチ
するフィールドワーク、5月
下旬から8月にかけて、大
学生・中高生合同での作品
制作や、樺山学長による中間
講評を行ってきました。
その成果として、参加者
それぞれが見出した牡鹿の
魅力を展示します。

なお、この展覧会は、今年
5月18日に武蔵野美術大学
と石巻市が締結した文化芸術
振興に関する連携協力協定
に基づく事業です。



展覧会関連イベント

11月17日(日)

公開講評 9:00~11:30

講評者：樺山祐和学長（武蔵野美術大学）

加藤幸治教授（武蔵野美術大学）

場所：石巻市博物館企画展示室

ワークショップ参加者

赤平周音・阿部蒼・伊藤大悟・

伊藤隆文・大本茉央里・香月鈴菜・

加藤青輝・河野佐都葵・紺野嶺・

酒井圭佑・佐竹真紀子・佐藤愛音・

千田もも・ツルタシュリ・野間祥子・

菱沼李朱・日野陽斗・宮崎りの・

森田直樹・山田雄太・李雨膾・

渡邊萌・和田陽彩

交通手段

●公共交通をご利用の場合

タクシー：石巻駅から約10分

路線バス：石巻駅前1番乗り場より

石巻専修大学線に乗車し、「総合運動公園」で下車 約13分
その後徒歩約2分

●お車でお越しの場合 駐車場無料

三陸自動車道石巻女川ICより約5分

展示タイトルロゴ：やまもとりの
チラシデザイン：ツルタシュリ

